



図書館だより4月号

令和8年4月17日(金)
福岡県立柳河特別支援学校
小学部

新学期が始まって、図書室にはすでにたくさんの方が来てくれています。柳河特別支援学校の図書室には、いろんな種類の本がありますのでどうぞたくさん読んでくださいね。

柳河特別支援学校の図書室を紹介します

図書の種類 本校には大きく分けて3つの種類の本があります。

- 1・普通文字の図書(視覚障がい教育部門では、墨字(すみじ)図書といいます。)
 - 2・点字図書
 - 3・録音図書(CDやカセットテープです。)
- その他に拡大図書・さわる絵本・大型絵本・紙芝居などがあります。



利用時間 8:30~17:00

貸出冊数 原則として4冊まで

貸出期間 4週間(他の人が借りられないので、必ず期限を守ってください。)

※本を借りる人は部門ごとの貸出簿か、カウンターの上にあるメモ用紙に書名と借りる人の名前を書いてください。返すときはそのままカウンターの上に置いてください。CD図書には普通のCDプレーヤーで聞けるものと、専用の再生機を使わないと聞けないものがあります。わからないことは図書室で聞いてください。

4月29日は昭和の日



4月29日が昭和天皇の誕生日だったことから、昭和の日となりましたが、実はこれまでに名称などが3回変更になっています。最初は昭和天皇が即位されていたころ、「天皇誕生日」という祝日でした。その後、1989年に昭和天皇が亡くなられた後は、「みどりの日」という祝日なり、さらに2005年の法改正で「昭和の日」となり、みどりの日は5月4日に移動しました。



今月の新刊

〈CD図書〉

- ・かこさとし からだの本1 あなたのおへそ
- ・かこさとし からだの本3 むしばミュージアンスのぼうけん
- ・かこさとし からだの本4 あかしろあおいろ ・よるのどうぶつえん
- ・やなせたかし物語 なんのために生まれて なにをして生きるのか
- ・耳の聞こえないメジャーリーガー ウィリアム・ホイ ・ふしぎ駄菓子屋 銭天堂



2026年 第68回「こどもの読書週間」(4月23日~5月12日)

今年の標語は「ことばがきみのはねになる」です。

子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)に誕生しました。

もともとは5月1日から2週間でしたが、「子ども読書年」の2000年より現在の4月23日(世界本の日・子ども読書の日)~5月12日になりました。



今月の詩

春が来た

岡野(おかの) 貞一(ていいち)

春が来た 春が来た どこに来た
山に来た 里に来た
野にも来た

花が咲く 花が咲く どこに咲く
山に咲く 里に咲く
野にも咲く

鳥がなく 鳥がなく どこでなく
山でなく 里でなく
野でもなく



今月のなぞなぞ

- ① 2回つづけていうとこわれてしまいそうな花はなあに。
- ② 春になると土の中からでてくる、ほそくてかわいらしい「くし」ってなあに。
- ③ ひるまはできるのに、朝や夜はできないものはなあに。

※ こたえはうらにあります。



なぞなぞのこたえ

① バラ(2回つづけていうとバラバラ)



② つくし



③ ひるね

